記者発表資料

平成３０年６月２７日
国土交通省三陸国道事務所
大成建設株式会社
株式会社加賀田組

盛岡市立乙部中学校の生徒が トンネルと橋の工事現場を学習します！！

宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）及び三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、平成32年度の開通を目指して事業を進めているところです。

このたび、トンネルづくりや橋づくりについて学習するため、宮古市磯鶏地区及び千徳地区で施工中のトンネル工事、橋梁床版工工事の現場に盛岡市立乙部中学校の生徒が来場しますのでお知らせします。

1. 日　　時：平成30年6月29日（金）9:20から（約2時間を予定）
2. 見学場所（1）9:20～10:20
   場所：国道106号磯鶏地区道路工事現場
   ※宮古市磯鶏地内　・・・”別紙1－1”
   内容：トンネルづくりを学習
3. 見学場所（2）10:45～11:45
   場所：閉伊川橋床版工工事現場
   ※宮古市千徳第15地割　・・・”別紙1－2”
   内容：橋づくりを学習
4. そ　の　他　：荒天の場合は中止します。
   お車でのお越しの際は、現地誘導員の指示に従い駐車願います。

【発表記者会：宮古記者クラブ、岩手県政記者クラブ、東北専門記者会】

問い合わせ先

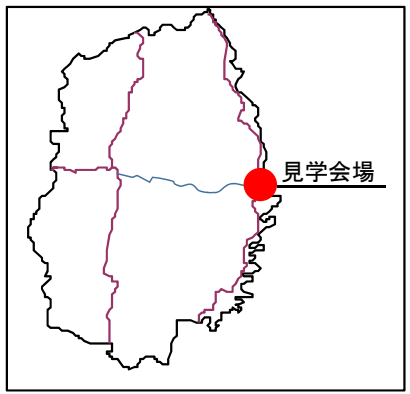
【工事内容について】
●国道106号磯鶏地区道路工事
大成建設株式会社　現場事務所　電話0193－77－5162
現場代理人　山下　勝紀　（やました　かつのり）
●閉伊川橋床版工工事
株式会社加賀田組　現場事務所　電話0193－65－6628
現場代理人　諏訪　岳也　（すわ　たけや）
【見学会及び事業について】
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所　電話0193－62－1711（代表）
副　所　長　舩木　仁（ふなき　ひとし）（内線204）
建設監督官　大鷲　浩己（おおわし　ひろき）（内線502）

※三陸国道事務所HPならびに復興道路、三陸沿岸道路については 三陸国道 で検索できます。

国道106号磯鶏地区道路工事　現場案内図

別紙1-1







工事名：国道106号　磯鶏地区道路工事

請負者：大成建設㈱

現場代理人：山下勝紀

連絡先：0193-77-5162

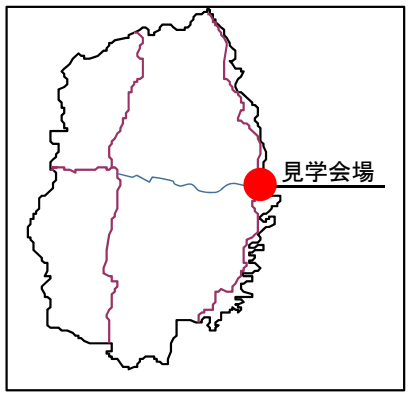
現場住所：岩手県宮古市磯鶏地内

見学会スケジュール9：20～ 10：20　　磯鶏トンネル

閉伊川橋床版工工事　現場案内図

別紙1-2







工事名：閉伊川橋床版工工事
請負者：㈱加賀田組
現場代理人：諏訪岳也
連絡先：0193-65-6628
現場住所：岩手県宮古市千徳第15地割
見学会スケジュール　10：45～ 11：45　　閉伊川橋

宮古箱石道路（宮古～箱石）Ｌ＝３３ｋｍ

別紙2-1

路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。
国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

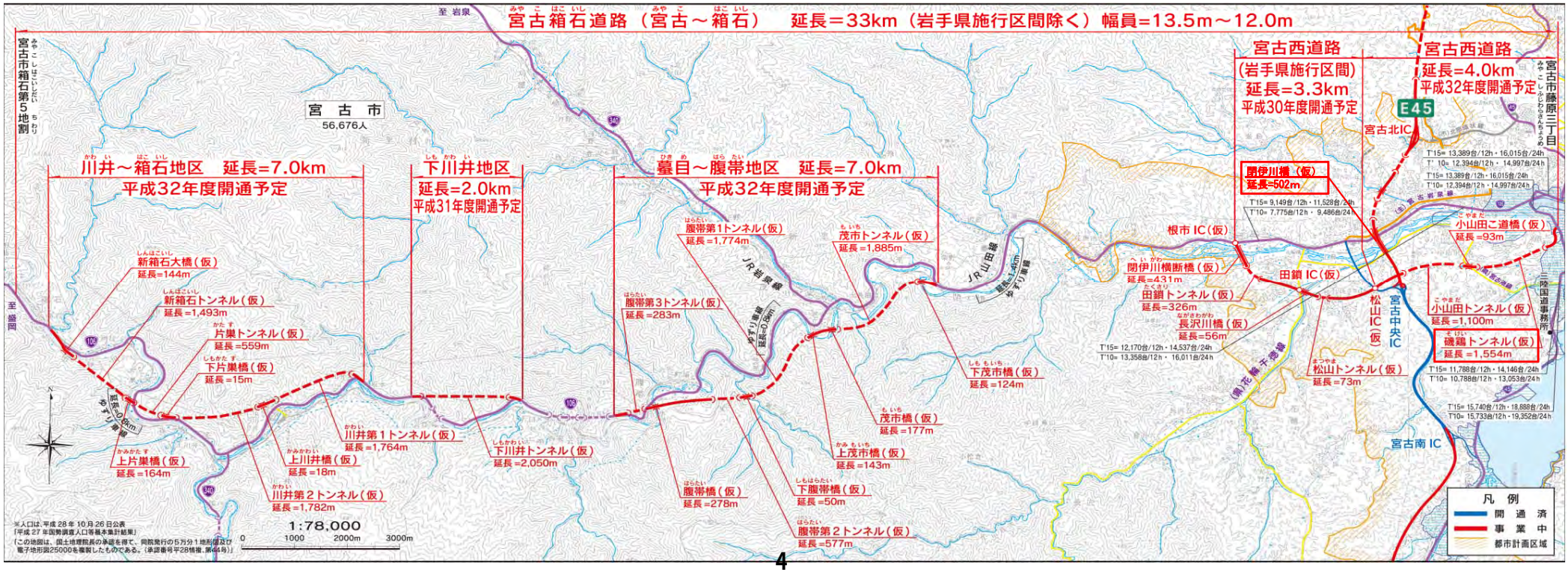
平成30年度は、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を促進し、平成31年度に下川井地区、平成32年度に宮古市藤原～松山IC(仮)、蟇目～腹帯地区、川井～箱石地区の開通を目指します。

計画諸元

	宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起　　点	宮古市藤原	
終　　点	宮古市箱石	
延　　長	33km	
工　　区	(宮古西道路)*国施工分	(蟇目～腹帯地区、下川井地区、川井～箱石地区)
幅　　員	２車線 13.5m	２車線 12.0m
構造規格	第１種第３級	第３種第２級
設計速度	80km/h	60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



宮古田老道路（宮古中央～田老）Ｌ＝２１ｋｍ

別紙2-2

路線概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路(宮古中央～田老)」は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。**平成30年3月21日(水)に田老真崎海岸IC～田老北ICが開通しました。**

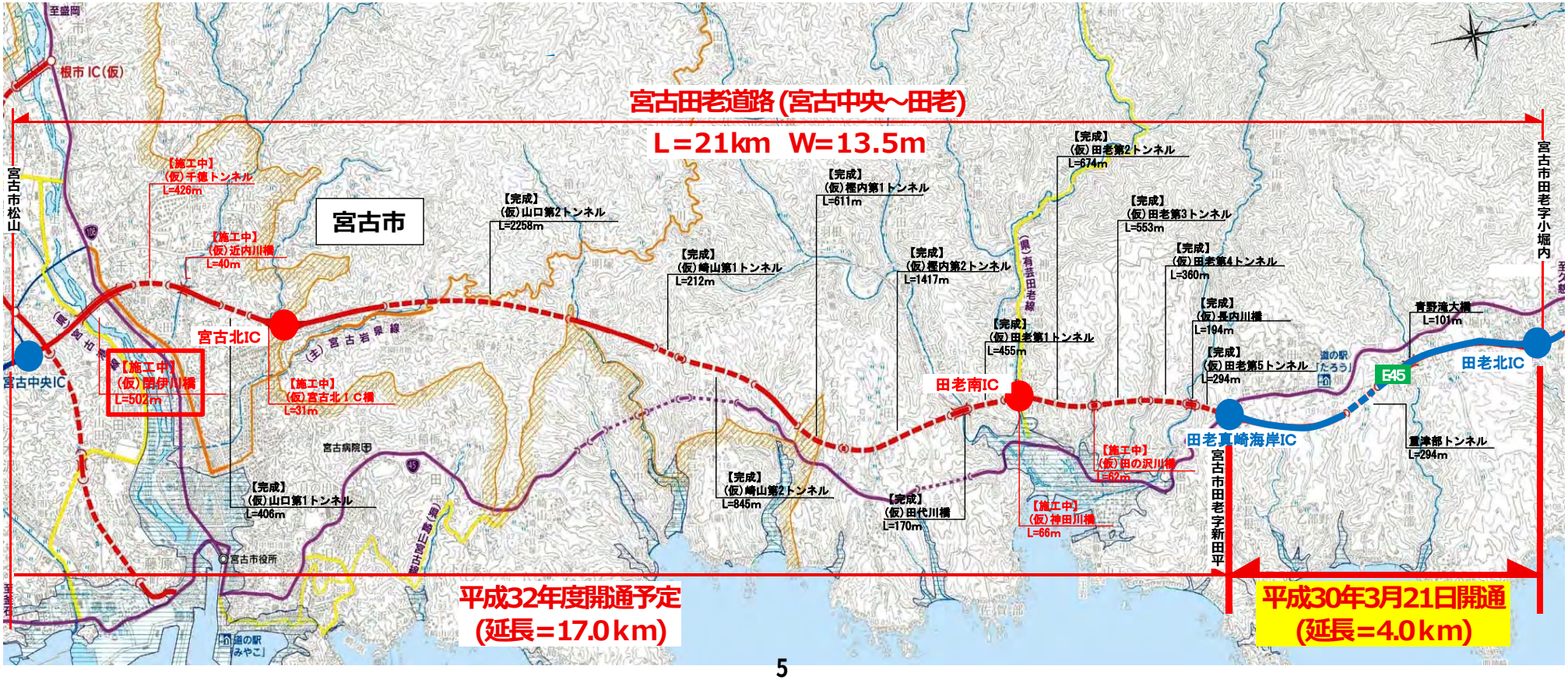
平成30年度は、改良工事、トンネル工事、橋梁工事、舗装工事、道路付属物工事を促進し、平成32年度に宮古中央IC～田老真崎海岸ICの開通を目指します。

計画諸元

	宮古田老道路 (宮古中央～田老)
起　　点	宮古市松山
終　　点	宮古市田老字小堀内
延　　長	21km
幅　　員	2車線 13.5m
構造規格	第１種第３級
設計速度	80km/h



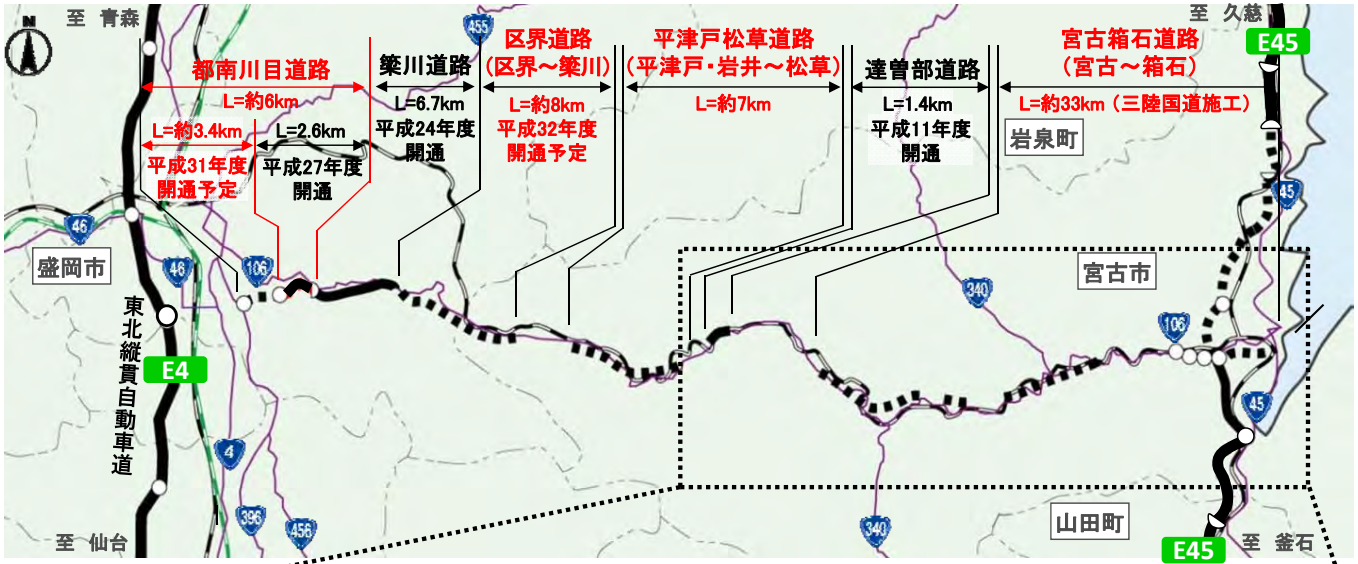
宮古中央IC付近(北側を望む)

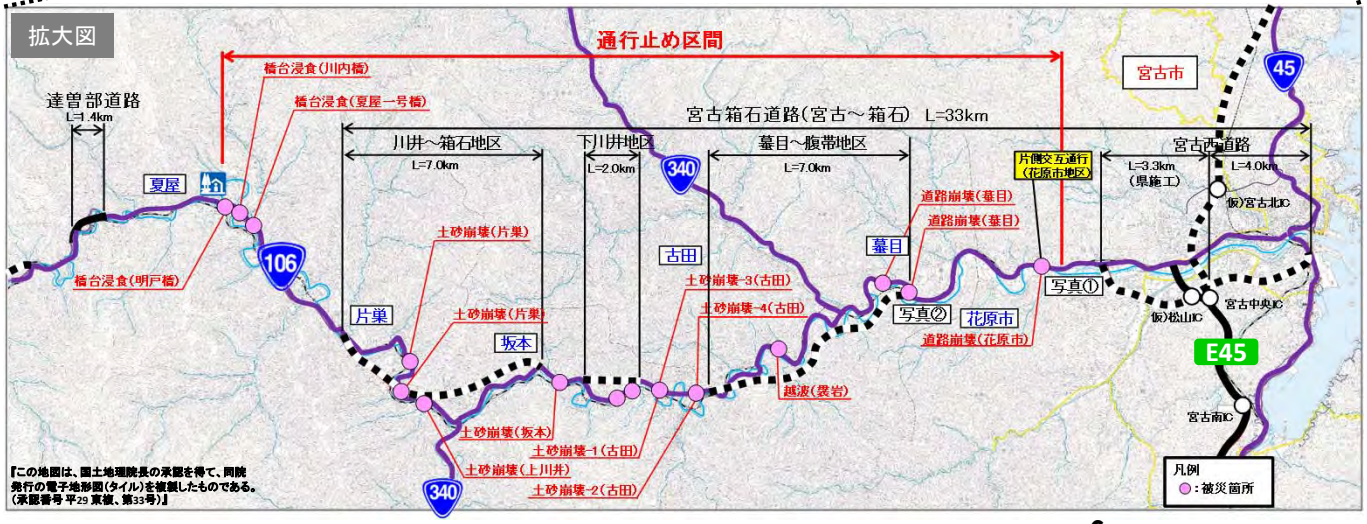


災害時における緊急輸送路の確保
（宮古箱石道路）

■平成28年8月30日の台風10号の影響により、国道106号が土砂崩れや道路損壊の被害を受け、通行止めが発生
■宮古箱石道路は、大規模災害時の緊急物資輸送や迅速な復旧活動を支援

▼国道106号の被災状況





▼台風10号の影響により道路が損壊

写真①　宮古市花原市地区



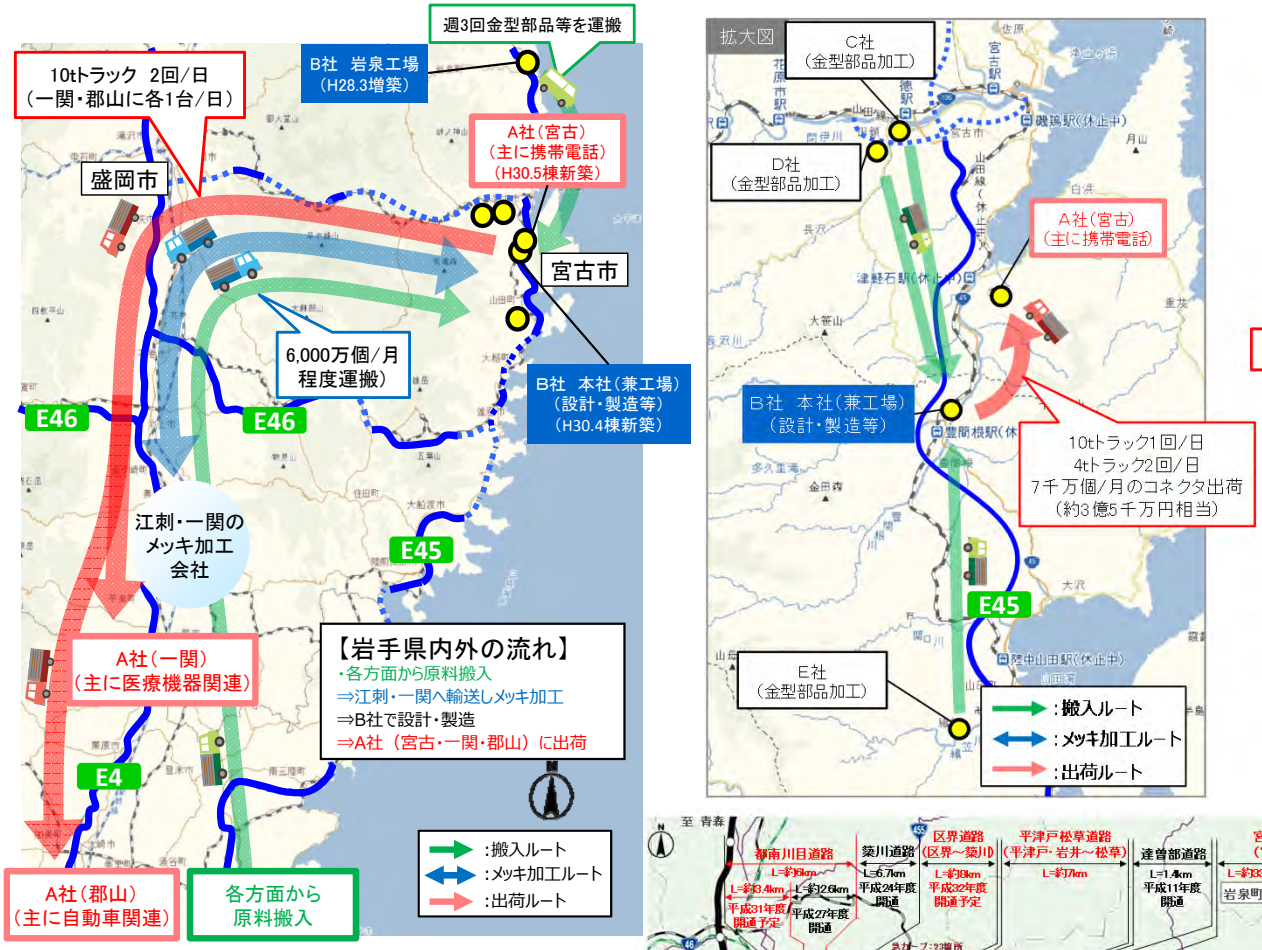
写真②　宮古市葎目地区



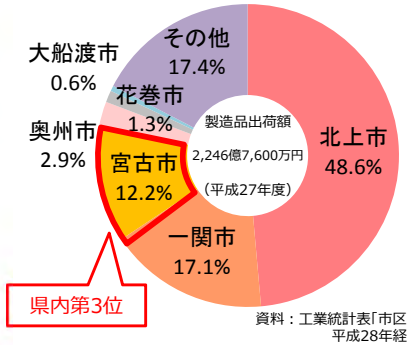
宮古市の主産業である電子部品の輸送効率化
（宮古箱石道路）

■電子部品産業は県内第３位、宮古市の産業別製造品出荷額１位で、約４割を占める地域の主要産業
■地域内に工場が点在し、宮古市内外・岩手県内外への製品や材料の搬送に三陸沿岸道路・宮古盛岡横断道路を利用
■三陸沿岸道路・宮古盛岡横断道路の整備でアクセス性が向上することにより、更なる輸送効率向上・販路拡大を支援

▼コネクタ製造に係わる主な搬送ルート

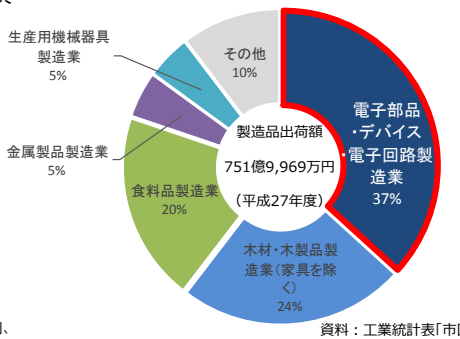


▼岩手県の電子部品・デバイス・電子回路製造業の製造品出荷額



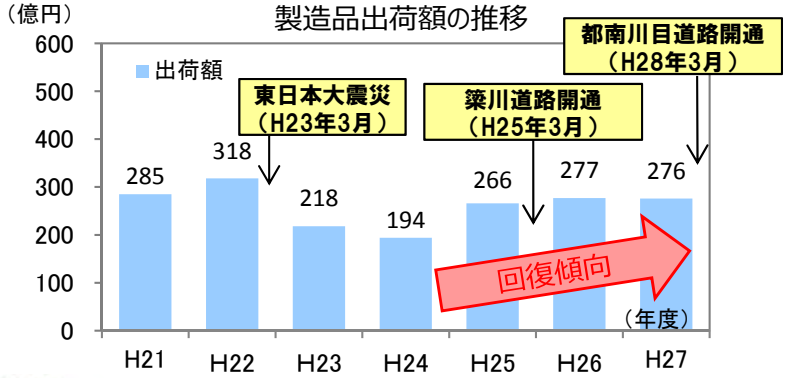
資料：工業統計表「市区町村編」、平成28年経済センサス

▼宮古市の製造品出荷額の内訳



資料：工業統計表「市区町村編」、平成28年経済センサス

▼宮古市の電子部品・デバイス・電子回路製造業
製造品出荷額の推移



資料：工業統計表「市区町村編」、平成28年経済センサス



▼地域の主要産業である電子部品（コネクタ）



※コネクタ：
機器と機器を接続するケーブルの接続部分の部品・器具のこと。

【コネクタ製造企業の声】

◆復興道路・復興支援道路の整備による輸送効率向上、関東方面への事業拡大の期待についても、設備投資の一要因である。

◆復興道路・復興支援道路の整備により、短納期の対応が可能になる。時間短縮が可能になり、工場に滞在できる時間が長くなれば、生産性向上につながる。

◆運送業者は揺れや傷などに気を遣っていると思うが、だいぶ楽になる。

（H27.9、H29.5 ヒアリング結果）

津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保
（宮古田老道路）

■東日本大震災では、津波被害により国道４５号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
■宮古田老道路は、大規模災害時でも寸断されない強靭で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼宮古市～岩泉町間経路



▼津波により寸断された国道

写真①　宮古市田老地区



写真②　宮古市磯鶏地区



観光資源へのアクセス向上による周遊型観光の活性化を支援

〇三陸ジオパークや震災遺構などの観光資源が存在し、宮古地方生活圏の入込客数は震災前の約9割まで回復
〇宮古港～室蘭港間で、岩手県初の新たなフェリー定期航路が平成30年6月22日に開設
〇宮古市と室蘭市との交流が始まるなど、三陸沿岸道路等を活用した周遊型観光の活性化を支援

▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等

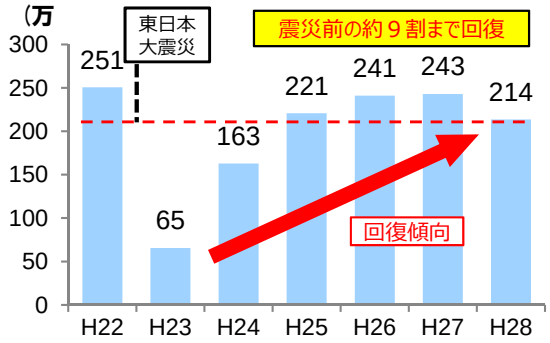


※ 震災遺構は保存が決定しているもの（H27.3 時点）

▼平成27年11月に宮古港でフェリー乗船会が開催され、カーフェリー「シルバークイーン」が寄港

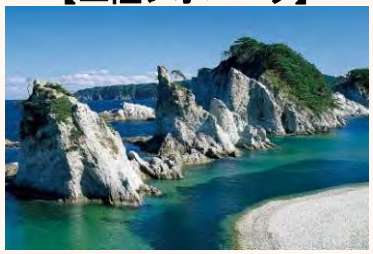


▼観光入込客数の推移（宮古地方生活圏）



資料：岩手県観光統計
宮古地方生活圏：宮古市、田野畑村、岩泉町、山田町

【三陸ジオパーク】



▲浄土ヶ浜（宮古市）
出典：三陸ジオパークオフィシャルwebサイト
いわて三陸観光復興プラットホームHP

【震災遺構】



▲奇跡の一本松（陸前高田市）

【宮古市と室蘭市との交流連携】



▲航路周知活動（宮古市）
セミナーやフェリーフェスティバルでのパネル展示を通じ、フェリー航路の新たな可能性や展望、両地域の魅力を情報発信



▲市民交流活動（室蘭市）
航路開設にあたり、両地域の在り方を検討するため、宮古市職員を室蘭市に招いて、ワークショップを開催



▲観光物産PR（宮古市）
宮古市産業まつり 室蘭市の物産販売



▲観光物産PR（室蘭市）
むろらん港まつり 宮古市の物産販売

新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

■三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
■三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



石割桜
（盛岡市入込客数
：370万人/年）



小岩井農場
（まきば園）
（雫石町入込客数
：188万人/年）



八幡平
（八幡平市入込客数
：178万人/年）

世界遺産 平泉
（平泉町入込客数195万人/年）







三陸復興国立公園

浄土ヶ浜(宮古市)



（宮古市入込客数：122万人/年）

船越半島大釜崎（山田町）



（山田町入込客数：23万人/年）

碁石海岸（大船渡市）



（大船渡市入込客数：100万人/年）

三陸ジオパーク

小袖海岸(久慈市)



（久慈市入込客数：79万人/年）

北山崎(田野畑村)



（田野畑村入込客数：55万人/年）

龍泉洞（岩泉町）



（岩泉町入込客数：43万人/年）

※資料：岩手県観光統計（平成27年、28年）